

INSIGHTS™

ベルトコンベヤの保守管理

ベルトコンベヤの生産性を向上させる技術的ソリューション

ベルトをスカイピングする重要性

ベルト表面を剥ぎ取るスカイピングの重要

ベルトをスカイピングすることでベルト表面のカバーの一部が削ぎ取られ、ファスナーの取付が簡単になります。また、表面カバーを剥ぎ取ることでベルトに装着する際、ファスナーはベルト芯体を一段と強力でグリップできます。

低いプロフィールを実現

ベルトをスカイピングすることでベルト表面が削ぎ取られるため、ファスナー装着後の高さがスカイピングされていないベルト表面と同じ高さか、それより低い位置になります。装着後のプロフィールが低くなると、ファスナーがベルトの部位やコンベヤの付属装置と干渉しにくくなります。

ベルト接合部の長寿命化

ベルトをスカイピングすることでベルト厚が低く抑えられるため、ファスナーに対する過度な損傷を防ぐことができ、ベルト接合部の長寿命化につながります。

クリーナーとの親和性

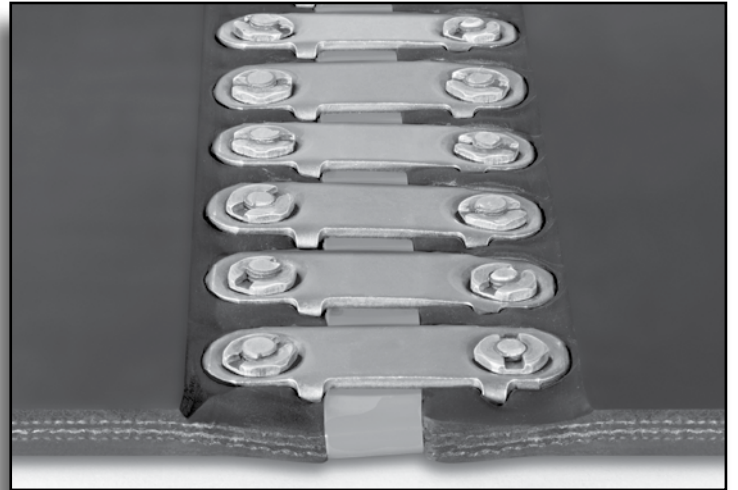
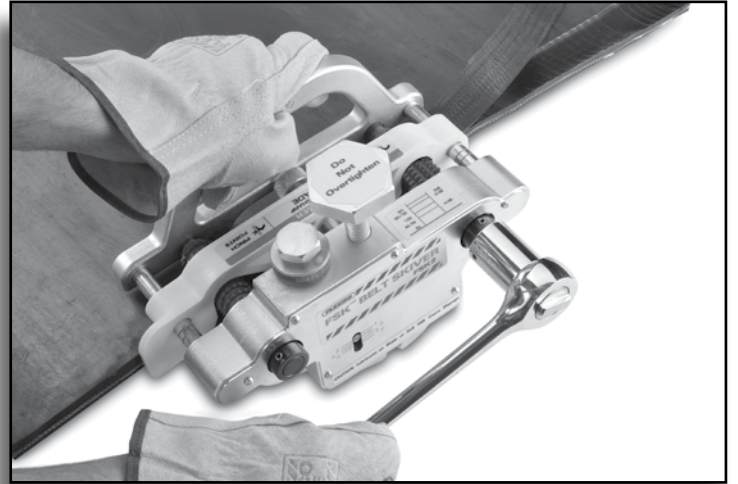
ベルトをスカイピングするとファスナー部分が凸状に突起せず、ベルト表面がフラットになるため、コンベヤにクリーナーなど付属装置を取り付けた場合でも干渉しにくくなります。スカイピングされたベルトはクリーナーと親和性が向上するため、クリーナーブレードとファスナーの寿命を伸ばすのにも役立ちます。

スカートと併用しファスナーの摩耗を減らす方法

スカイピングされたベルトはスカート板やファスナーとの摩耗も抑制されます。ファスナー上面がスカート下端の直下に位置するよう高さ調整をすることで、スカートとファスナーの両方が過度に摩耗することを防止できます。

ベルト接合部の強度向上

ボルトで固定するソリッドプレート型ファスナーを使用する場合、スカイパーでベルト表面のゴムカバーを削ぎ取り、ファスナーの歯を芯体にしっかりと咬み込ませます。ベルト接合部の強度は上下のプレートファスナーが狭まるように絞めつけることでさらに向上します。



安全なスカイビング方法

FSK™ベルトスカイバーは、ベルト表面カバーの一部を剥ぎ取り、接合準備のため凹部を設けるための装置です。

FSK™スカイバーは用途に合ったメカニカルファスナーに適した深さに装着するため、スピーディーで安全に、しかも正確に表面カバーを剥ぎ取ることができるように設計されています。この装置により、スカイビングの際に刃物を使った危険な手作業や不正確なカットは解消されます。

FSK™スカイバーはローターに代わって、クリーンな作業をスピーディーを実現します。表面カバーを連続してスカイビングできるため、作業はわずか数分で完了します。



240 Macpherson Road • #02-01 • Singapore 348574
電話: +65-6484-1533 • ファクス: +65-6484-1531 • Eメール: asiasales@flexco.com

Flexco の所在地と製品については次をウェブサイトをご覧ください: www.flexco.com

©2016 Flexible Steel Lacing Company. 06-18-19. カタログ (PDF版) ご請求番号: W451



Partners in Productivity